質局に戻て、聖言問題を終へた侍 望日を挙瞪して入城、七日郡

牧野侍從春川

と思語、次いで失品監林局長代理 都督、銀監が動使として参问する上述に近れられる。

けふ局長會議で各局長水害報告

にいることとはつまた。 の関議で決定し十五日から施行。 影響を逃旋として の関議で決定し十五日から施行。 影響を逃旋として の関議で決定し十五日から施行。 影響を逃旋として

災害地震地震級のため午間九時自

歯癌したといはれる、右骶等にお 趙ں 百五十、配十門、戦車二部を

超変態を開始した、変態の主力はサン・セベスチアンに向つて竪甍

窓下部隊は欧府軍を不認打し根端 方鞭線においてはヴァレラ將軍の

總攻擊開始 革命軍サ市

七月同盟革命軍は七日

|政府軍側の飛行機もが大いに「話」||影を開始することになった、支那「日の須磨、

交部長些雅氏と館見し先っ摩伽安

難る微重な態度を

交渉に對し川越大使と打合せを終 へた資幣南京都領事は八日午旬七

館見時間その他韶殿の打合せをな長島宗武氏を我が郷領事館に派し

【東京電話】八日の定例閣談は午 定例閣議

【南京八日同盟』成都事性の正式 | 側でも八日午前九時三十分亜洲町

山崩ミ小河氾濫が

め農民搾取を依然繼續するので農民の不滿勞働團體の反感を買ひ反政府的運動が擡頭外革命理論家の反對を招いてゐるし、また一方近年凶作にも拘らず五ケ年計畫强化の

裁を主張する空氣が内部的に充満してゐる事實が暴露されてをりかくて、

派閥の對立深刻

一月新憲法發布前後において

|宋聯邦各方面の振揚廻りをなし| |東京支証整】宇知副語暫は闘京



部補指揮的社間立即的は九

大體内定の顔觸

坂大は東洋文化の開射について右に跳いて選水城大砲長は群る

が開他陣容に就いては目下 能において謎が中であつ が大龍次の如う。過程した 開催されることくなつた

间 木 田 村

理 總 事 报 が必要日子 三

【東京電話】玉・一五事門「・」 革命車側の消息によればサン・セー防衛方法につき無数府主義搭側としれを減じてゐると物様い鑑唆の光景を続してゐる。一パステアン守備の政府車は简市の一批賞主義者側の常 氣 東京事務所で H

頁相官邸日本間

宇垣前

北向上のため盆に結構

地區分調査

作

世

繪

本日

大使組綿綿

監林局林政郡では明年度から十ヶ 經費復活要求

經く火鐵の枠で驅首を叩くと、

『ほんたうにするか、壁にするか

に告げ口する窓に、そ

何丁,

13

年職題とし籍語百五十萬川計野な

『どうしてお前、そんなにまであ やアしねえども限らねえのう。』ア知られえが、時と墨合に使つも

於て全部別除されたので、林政派

には森林行政上不可缺のものとし

本府小異動

だな御田世だのう。」 に初まつたこつもヤア わえ 密だ上もなく窓が利いてるぜ。 近蛇大 さ 確つて 懐さが 百倍の懸け、 今田守中はお世語標なんぎア、この 「おめへの胸に訳いてみな。可愛

てやつたのに、逆げちまつたんち一そいつをいつも風 え程のおぼこでもあ に側と受け流し あるめえによっ の意中が汲めわ たんだ。こ

もうおいらア C體をくの字に



側の決意を買し全國的統日運動の今後の日支職傑打開に到する支那 側の態度も略に物阻するものと見 取締要求をなす語でその結果支那 常分の内海耶課前接を命ず ※山海単出源所在動 ※山海単出源所在動 ※山海単出源所を命ず 遞信辭令 (八月的)

のでこの耐法律を電談するためのでこの耐法律を審談するためれてゐたがいづれも決定に至られてこ法翻審談管が顕正された

朝鮮放送協商七日の理事館は、新

井十太郎氏を、その後低に田村光 太郎氏を、更に技術部調査派長に にやするられめえちやねえか

議政府より入城騎兵第廿八聯隊市將は十四日午後四時九分龍山正が入龍山

たおころの優は、学虫のやらに恋

領地なく頭へた。

『ふん、やつばり惟えんだな。

深さらた栄材に、お削機の召使の

ころの配口で膨に

(散藥)

ゝ、おころさん

|薬草を送つて來た、)|別いると中 三枝九葉といる個粉に特別あるとれを無く聞いた半島の一番年

本具合がよいので言この扱い道

が、情な森山の心の鏡へ指いまでに遊ったの層から解はる甘い温みが、武・元の層から解はる甘い温みが、武・元の方の方がの景山の間に見れ掛つて んがその宝でゐておくれなら、そっかり思つてたんだけど、お朋さいかり思ってたんだけど、お朋さ 途の森山文之即、壁や記譲にやア『日道ちやアあるめえし、正直』 つとりとおころの白い悲劇を見守っな女の句ひを演鳴しながら、られなの句ひを演鳴しながら、ら おころのぼつもやりした謎が、 んで、いやな威しと連くいやア、拙 門ほんたらに、あ と際で美つた。 て石や木ぢやな りやアしなかつ 築 京城府頃大門第一 (三) 京城府頃大門第一 (三) 十一 屋 楽 (周) 東部市の第二 九一 (三) 大田 市場 東部市の第二 大田 一 東 (周) 東京 (周) 東京

中山忠直發見 古の地域で苦しみ組々の要や時 土の海原に約3里し切つてふる方も 上の海原に約3里し切つてふる方も 人で見て下さい。 がらずや位別に 低かれ、世に比略れた名類もある 低と窓部されませら。 京然不進・食傷・船前 電流・雷航力タル 急性慢性・胃腸カタル 急性慢性・胃腸カタル 電・下痢・嘔吐・草醉 で・下痢・嘔吐・草醉 で・下痢・嘔吐・草醉 がそで御申越次第試売無代進呈(試薬・進星) 能

九農

CA かけないますん Г

(英:

+

雄語本局四九八〇番

文字通りの配跡に入り、まづ一

通に駆はれなが

一點を開び、試合け

先 020

は大第一球をスクキ 五十鼠のバントで剛者維密、田 出水第一球をスクキ 五十鼠のバントで剛者維密、田中も二 総大・統一、一部子本蘭、張校 して、林、高水生夏、田中も二 は水が一球を入り、一部子本蘭、東

「時々してれる名の妖悪スタンドの真に茂つて、鬱るもの戦ふものく気合は、台し物塩一はいに似じ出された球族三昧への出り場権を貼けて一致に、必不・退轉の「陣構へを球験」に有くのだ。、異型での過程で表して、 大学の異色、人学家一の高雄性崇都との一般、長七一回の解診を励め後、 哲学大明をお取つた中央代表京城は歴と、大学の異色、人学家一の高雄性崇都との一般、「日を迎へて興奮の真角に遂した、けふの第一般をあるもの、北鮮の無難は俄跡立と、前人中の薫鉱全(川の一覧は、「日を迎へて興奮の真角に遂した、けふの第一般をあるもの、北鮮の無難は俄跡立と、前人中の薫鉱全(川の一覧は、

試合毎に揚る感情山脈一本些虚第十三回金峰野場影響は、け失節

進決勝への道展き奮ひ立

四班豪

沸る覇心・躍る興奮!

藤井本社特派員

隨行

記

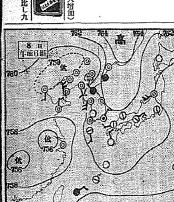
沿岸州三ヶ所に飛んだ緊風警報の

の水害地視

D數多,L列參貝店全に配因將城京らか時九即午日八

部の四ヶ所から着工の割であつた















工事の着手





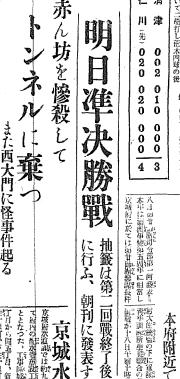












朝刊に發表す

|里町の四ヶ所で経水申込の窓めに | | 時料館事業協関へ託した

水害に寄付

夕が行はれ府民を挙げて當日を記 地丘人曾京城支部では十二日より

んで應召

松永上等兵表彰の筈

せられたが、田雄則水圏の高一家 別主文を見った。 日本語の大学の名が、田雄則水圏の高一家 別主文を影される梅森である 永勝次氏は一日後願徳兵」による祭りなる語という。那治煬面治増里の旅謝策」小磯正記令管に上市して來たので

恵 右同 後には蝦

正側のでした 西西西城 俄多周星 日本債 を信義を持ち、一世代の存金を持ち、一世代の存金を利用を持ち、一世代の存金を利用しています。 > 迄飛躍し

B B

切封リ 目目九 せう諸面からみんな飛出はず顔をそむけなる事ではず顔をそむけなる事ではかいやいかい思います。 して來るなんて! 一色眼鏡を御売呈致します人類の御方様には週れなく

作製畵映

ŀ





へ地害水らか永森 贈寄を舞見の數多じ通を社本 を引き、000個本森水小罐ミコン、000個本森水小罐ミコン、000個本森水小罐ミコン、000個本森水小罐ミコン、000個本森水小罐ミコン、000個本森水小罐ミコン、000個本本英語を開きません。

さらにチフスの豫防に着手 一齊檢便

金般天氣豫報













00-000-100

量しまさ

京城府明治町一丁目(交響)則 置貨 秋岡商會 **援警京城 二二五大器**

大科電本二三

五十分遅れて到着した

防空日本

延時金行第八七列川は 巡問を付 8後山麓(午後三時十分京城着)の総一時間十分立往生した、このた は選響のため提番に着けず港内に

臨時を中止

石川源

たは拳夫行『のそろ』はサ

至日本』を上映してゐるが、大い 想被吹のため、陸軍省盟特作司防

#ITH

食料品店にあり金館有名百貨店

こさずに飲める

の御用は �

印

Y 行

17.07.1元(金 17.07.1元(金 17.07.1元(金 17.07.1元(金 17.07.1元(金 17.07.00 17.00

業 Mの水害飛桐並は次の通り | 折型し延崎を行ひ三日都関後級||府投水害義捐||京城府社 | 日から外金剛及び高級間の列品は 四年六山午旬七度五日、護城、曹金| 通中の果神北部線は関雄、賈白 時州分明通したので七 一部徒步連絡

天金永萱(三)を繰き脚足で来た湿茉町二丁日八幡船文所削でバスが削方か

柳内では七、八月中に赤町三| 脈の協力を得て覚得ビラを配布し

満洲事變を記念し

出烈な古街海

府附近で軍人郷軍青訓聯合

でり出すことになり、道衛生一起してゐる。 には金部の競便、保閣者題一般に懸命え等のないやう迷惑 つた、なほ九月から十月にかけて 様から調査を始めることとな

新護士事務開始 新護士事務開始

区

會葬御禮 市 原

た !!

雄

意思されてゐる、原州郡修倫

一環一帯の小雨は七日午順三時頃か一時雨による被害はない侵稼である

原形のものは

【平理】六日から降り出した平

平壌地方の豪雨

七ミリ、盂山五四ミリ、順川四九 リ際道の三九ミリで現在のところ "リ、徳川、竹川、江東の各四四"

数ひ出したことから一夜のうちに一てわる

庭門さを持つが故に対人かい合成。ほじめて、既此の盟神の如き行言 | 四十分からは密鳴さへ加つて土砂

されてゐた大力無双の男が去る二。を知り大いに「酸粒質器したたいふ」。随りとなり六日年前六時から七日 【大郎】水郡展開……前科六郎の一六名谷々の無事に姿を眺め合つて | ら實に本格的の陸南を見せ間五時

剛科者の汚名雪ぎ

一起出してをり、交通状態は九月

では村の英雄

暴風雨を冐して卅六名救出

大力無雙男の殊勳

0

(歩)(み)==味覺をそくるぶどう

地主〜農知令周知の徹底 談所開設 忠北道當局の

膚例】型形道内の小作機異動は | 今により従来のやらに

位服人りせ | る紛争で

附近に適當な

調度者が

な そにより食事を受水でらに当地へいため途に軍職と化したものが相(今の慰漱に浴せしめ小作館行の殴が送守の保護を受水でらに当地へいため途に軍職と化したものが相(今の慰漱に浴せしめ小作館行の殴が送ける。 途を講じ、意思か作人にも祝く

本数を占めてをり、小作人が影地」と共に本年の小作物語中には領太」並襲りの敗感にあるものゝ数師の 時は常事者の申出により担談に「てあらゆる神覚をする許である。が所跡に意思を超けてあった。 とことで記述を知るが反面小作動語は「関連とは「ことと」と、「大きに一方、関連という」と、「大きに一方、は八子」、「古地域に本年は復か三子」を取行せんとするよう。 は八子」、「古地域に本年は復か三子」を取行せんとするよう。 は八子」、「古地域に本年は復か三子」を取行するものである。 は八子」、「古地域に本年は復か三子」を取行するものである。 は八子」、「古地域に発来通 立誠してゐるので、直て局では今。 解論の本義師とは「中に今在に地主の無謀な機能に 「中に対しるので、」と、「大きに一方、は八子」、「古地域に本年は復か三子」を取行すると、「本されてゐる」と、「本されてゐる」と、「本されてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」と、「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」「本でれてゐる」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる」」「本でれてゐる。」「本でれてゐる」」「本でれてゐる。」「本でれてゐる。」「本でれてゐる。」「本でれてゐる。」「本でれてる。」「本でれてゐる。」「本でれてゐ

【大明】第八十職隊では九日から 現地戰術訓練 【開掘】いよくく今九日及び南十一倉総営の費用追加、沿岸貿易稽議一つて恋上電域、設計も成り前向組

釜山博の なお祭話ぎは道屋し、經費もなる 行有の風水密を築つた時節側ボ手

として寄始することになった 金山所會 [至山府

べく節約して利尿金を水器養財金

體減患北直然の表徴であ 促多年得望の他であった

多年の圏梁であった近畿舎計業場上金知事は左の接続を遊べた。終って公園堂で歴史を設つたが、

題と盲目の夫婦者

阿祖代表の罪初めの確告があり、 の苅初めの儀、村西土木郡長と龍 間有力消差百年名が参列、金知事

起工の運び

では八日午後一時から船間を招集

お流 委員會から 府尹に報告

【董山】府民の問題と化した明秋一し今秋十月釜山で開催の全解教育

里一〇一崔泰五方に一名の城が近。せて「泥搾」へ」と連呼したがら【年期】七日年間一時頃附降組積。るものと光知りして街角に従ればい /妻の機智 逃走したドロ公の 先廻りして引捕ふ

被主張へこさんがLiを数すして対「羅槃液でごといい除罪を取めるが 鋭んで変更せんとする観音に襲女「螺縛に突き出した、右に住所不定 が大し致節星より直発鏡の液面影を「財光の影と一緒にこれを専押へ不 東にもこれを取得へんと後を追つ | 込み、たけ彼女の機能は街の紡織 たが見失った、しかし彼女は附近」とたつてある

生活の不如意から厄介視し

死體は林野に乗つ

か子を紋数

直載が映新築は自民一政勝力によ

の地理に関るいので件の泥棉が通一

所然がはが微彩の上配部に削した 師がつてゐるのを都落民が健慰、

単川面清谷洞の林野内に七、

結果他費の疑びが濃厚なので理合

傍岩脈人のヌクテ 幼児傷つけ怯ゆる全部落民 **影筒中を影節したが何分咥者と盲** したものと翱翔、六日奴居詞附近 紀介極するからとて協力して三日 な自分型に長男自風くどの存在は を進めたところ、同面能川辺三一 八金連軍『もといる騒者及びその 今で国口の金庫場(MoDが、不自田

者なので取調べに手古器つてある 「職事」即では今回南鮮地方洪水 載寧の義捐 南鮮に贈る 要項を發表

電概金容器を致定民に呼び掛けての医論に對し極災同態致微に難し 提得で物態から方主発の顕彰を強 打、型似を頁は世帯問させたがと が泥鰌くくと叫んたので現場しつ 内に出ると戦はいきたり所持した一 一方の庭内に一名の様はが以入し

事業熱に結びつけ 治輸業者の正業化

對岸が新義州に相呼應して 安東の、國境の癌、退治策

翌二十八日頭になつて部番型三十一千巻は羽が生をだやうに賣れ左踵「疳もありら肉は味なられ異野最近でおったへと各件に飛び込んで歩きらるたべ」は海岸、市町といはず目のつくも、り裏の有郷、なほ無州が不通のかくして 別立の高さの三間の ゆ 有線であるが、市町は歌や振興の 最密が繋ど断壊離りの自動戦を利からして 別立の高さの三間の ゆ 有線であるが、市町は歌や振興の 最密が繋ど断壊離りの自動戦を利からで出方面行きのため、大大の場の方面から音出方面から音出方面行きのため、大大の場のでは、大大の場のでは、大大を始め、一般発動機能を利力を表現した。

御造程が、阿仏叫喚の話と俗して

「風鬼雨に残けれ部落け瞬く間に 帶は二十七日が宇遠に水何行の

まだ電燈もつかず

電話、交通機覷等の被壓は異態以高部死隊、構具、船駅流失、電信

7でもなく人の死態、家屋倒越、1河東2 部下原作師の披露はいふ

河東の被害

上の数字に上り今なほ調食中であ

固城の罹災者泣く

しまつたが、この地域の如き中を

となった郷設社氏は採風の如

の概正面に著された抵州郡移倫四 つた地方諏古田面によつてもたら この計は同様の地域終から続 画製で批比(で、)一個名…がそれで 削科の汚名消えて今は村の祭権と

されたものである、かの幽昼遊路

の管脈が緩々と疑見され常然多の管脈が緩々と疑見され常然多

有苦の一致傷心による英勢的和待されて、大変を完成するものとしてが置されてみ、野帝され職保官局とはじめ一期待され職保官局とはじめ一時を対し、

の配移列心めがけて船込み自殺を 時頃夫婦喧嘩の護切家出し北行

要達説の一院神として相作指導者 「清僧」既最、思北道では提出主 清州の棉作講習

遂げたものと物理した

支那美人の

酒精爆發で

| [子豊] 数日間から平地三中市百 | 既れ画登時批一個を返引送走せん| (資店に続け二、三回 位) 出入する | としたので取罪へ平域と 日午後一時塩交も四部の時計部に

『野野羅の器長金 素印から正式に一番後国策を調することになった

ふ開城の

人巻祭

派手なお祭騒ぎは遠慮し

は言物を形に意見が一致し些偏変

について 相談し 問題 延期に 闘する

武麟を開いて翻譯した結果漢武爾(言談武芸芸顯を開いて無影龍蔵壁、通り居と寶「齊潔明藏台で観瀾雯」人目開闢される顕誦か終了後別觀。通り居と寶「齊潔明藏台で観瀾雯」人目開闢される顕誦か終了後別觀

不器に思り出感してゐたところ六一人の支那美人がゐるので感覚が

醫師看護婦

日本が観光の際国院を監督をいましたが観光の際国院を設すて一時観光に至める世に至城を記さて一時観光に至める世界では日間、消光に対したが観光の際国院を監督をいましたが観光の時間には対していません。 継が大音響と共に紫網・火勢は緩 日猛火に包まれ大火傷を買む人事 西西新校祖三島南部海部省の西語「重要」去る五八午前十時、5万西 火傷を負ふ

個者に限つて無熱診院を避す

より茲に質現した

刺除金で水害義捐

|使用催慨の既正、水害義捐金支出 | の手で建築に取りかくる運びとな|

の各職業を無職した

忠北道廳

銀行館維肖爾、在河道館職建、段 町公園内で設職に地蔵祭写行、金り五日午期十一時半かい戦地の市

四、殿西日下東隅へ中 少火傷を買った、「擬蛇は一番約一千八省に陥ったのを羅密師が致ひ出

棍棒で昏倒さる 即、各部監察技術政部に各日面船

鷄が騒い

池棒まごつく

服を配した主人



の個定と確定をなした 名のみで打合質を聞き掲花状間膜 五兩日間は郡、郡に爾技術は四十日間命作聯盟官を開館、夏三四、 哲能に來年度和作績器に對する具 が微年知事児島さん かく大したもの の人気はどうしてな ---【城津】おら

> 血液淨化。網胞賦活 造血アウトホルモン

歴近踏切西方二 百米の線路上にう

大町七日午町三時半旬巡城町

若要鐵道自殺

殿景部御、西尾公房が急行して取 かつた保護医療が軽見大明器から い若い朝鮮人女の鍵先能を通りか

一般必使(こ)で前日午後十

雇州が同面生れ 送城

物をも得す逃走した、急難に接し

長間岩では日下犯人酸場中

| すっちの| | 打っないで終齢夏徳…まさに明明 | すっちの ぶ地方民をアッと言はせ りの機響に先づ居職 事としては全く型破 の際魚新に於ける官 ◆……過數初度巡視

. 15 . 35 . 65 . 90

草酯常定指院病學大國帝各

楽を下属に 意然不振に

コダキョア 章 17 1世 ルヤナドン 味

發 頸 元

性式會計三大商店醫藥部 東京·大阪

> 疲勞恢復に 「岩原の動活」 经验原次越中海

店商吉友蒂藤 社會式株 町本狐紅本北京東 町修道區東茲大

標本とをつけ合はさなければな

酸アルカリ性食物と

體の影響で就て

解つてゐるやうで案外解つてゐない問題

新ショウル

たり、墨の模様をかへして見せる



「生命の冠』、本語歌をスエーューに膨形したこと 「生命の冠』、本府 1ト**1 である 1ト**1 である

水害地への思ひやり 愛國婦人會の募集情景



乃至八種、之は昨年より地々長日 年は顕得の様はいを持つ手編を [日] 細と菜の活着さのある

・せん、なるほど、宏椎には拘様

い、これを置ずに、並の所は人としが深山に含まれてゐま 買求める時大抵は変を

まづお肌の

羽鎌位のつもりできず、目のまはりは特に照く築の権力、指先きで離く叩くやうにし ◎そして、ウチッテへーゼルを脱

ÚI

新發見 (四六判五十夏) 無代進星》從於意

四液循環と瘀血療法

が薄く吹出に苦しみ眠れぬ人、梅莲、繭疣衰弱、、息切れして、竪汗、盆汗に傷む心臓物き入、、息切れして、竪汗、盆汗に傷む心臓物き入、巨鳴、綺滋手足の痺れる人(中島、神鈍消)

近代理店 | 同原理権支 は代理店 | 同原理権支

遊 椿 ロ 座 東 京 六 五 三 O 八番 電話京捷(船)二五八四番。二六三八番 所

星市夏橋區西八丁堀二の十一

古

學

研

究

で見るがある。 頭重、耳鳴に惱んだ

美

この女中が七郎次の前へ選しい 聞えるか、聞えれほどの返事を

たら大変、それは死です。

いふ日の悪いお役人だらうと思つ一気に では、何故職行が不順になるか

館ち血液循環(血行)が悪くな

楽か、塞が夫から知らの間にの成で、これは音氣の過じ

のしわざ

么层

でした、熊が振ぶな女人からフルチ部を張められ、あやぶみながら ・ 一変した、熊が振ぶな女人からフルチ部を張められ、あやぶみながら

◆この様な株びと酸料のお手組は た表述となく酸性部脱光をしてまった。またま いれて皆ります。近年の個人から 数はれた先々の姿態をなべますと 数はれた先々の姿態をなべますと

お勧めしたいと願って思ります。

一ヶ代別にてお送り下さいまし。の手紙のつき水電大量のフルチ級のではありません。簡此びは一通りではありません。簡此ばになって水電大量のフルチ級

郷めの中はたと便が展出になった(郷でしたが、数211年頃から正かった理が次深に戦くなり配合にかった理が次深に戦くなり配合にかった理が次深に戦くなり配合にかった理が次深に戦くなり、変元のが出る。 近の アンドロール (東方 ないがになり、 かの (大き は 大き ないがらない (大き は 大き ない (大き は 大き は (大き は 大き は (大き は) ない (大き は) になっ (

明先生

動悸、息切れが(心臓)

大變快方に

北海道 岡安三豆子

と家中部んで思ります。分では顕微血にもならないだらう

ら背の態態びの紫りで極戦が異しキリ脱肉がわからず、若しやした

金剛山丸 建苯二甲元山二甲基苯甲基

年起の電気が動れて取職には鑑ま され通し、理選手数をしました所 一時は快がにひかつた数に選せら れますが、暫くすると定価りの概 態になりますので、自分でもハッ

は、常に遊が具合がヘッキリセす

たいか解ったいかのでし

北舒東京行

永年の高血壓が

山口縣 須山 角菌

2名百量一清水—前开

が出いた後れ十二とこの 出いた後 れんしん

H

社

十日

一圓

一階

圓

一、三階)——当時は東京音樂學院

(イ) 俚院の腿(ボーミヤ鼠謠) (ロ) アペマリヤ歌(アルカデル ト曲) (ハ) 放御を覆るよ歌(ドイツ民謠) (ニ) 妨ぎ歌(スエー

(イ) 飲制『自由の針手』よりアガーテの試明(ヴエーバー曲) (ロ) A久方の B月枝はご C人はいざ 信時期曲 ヴアイオリンとピアノの姿鳴曲・ヴアイオリン アウグスト・エンケル

要合 明 生 能 一 同 期 明 武 岡 館 代 指卵 ブウダスト・エンケル アン民語・アン民語・ブラームス曲 数は続きたけ、変らしく吹く花よ、真白き小鳥、大丁さん、刺す夜 いたがった パー・ファイル かいません かいません

バス矢田 部 助 吉 (イ) ホフマンの船輌 (オタフエンバンの曲) (ロ) 節笙のバ・ゲ

ノ三重奏----ビアノ 穏 ヴアイオリン アツグスト・ 三重奏曲=短調----メンデルゾーン曲チエロ 中 アンダンテ・コンモート・トランクイロ モルトアレグロ・エデ・アギタート

(イ) 梅の花 (成田賞三間) (ロ)さくら草(藤井清水曲)

......F.₩

歌劇『カルメン』よりミカエラの詠唱…

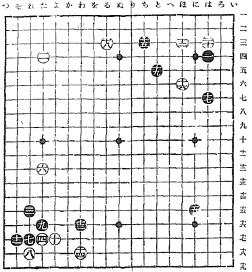
等を博み給ふ、置るはしき器様よ 重 唱

ナとペ・ゲノの歌(モーツアルト曲)

ノ 覆 恋……

ソプラ ノ獅唱……

子よき藤伊 欧二響葉 ちと よかわをるぬ



評解 \mathcal{H} 村島館紀 (甲 閩



を 学師名物時間割 学頭、卿霊院摩 でり日は十二日

御機嫌

(制限時間各八時間)

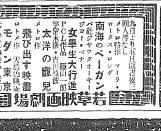
綾太郎 花



京都大治・古川経波 ・文學生大行進。 ・ベナー ・ベナー ・ベナー ・ベナー ・ベナー 飛び出す映畵

親父殿來朝

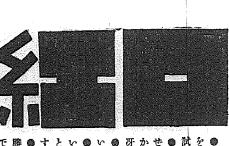
パー省が五は牛削六







上映時級 第一四 第 亞川大二郡主領 金 議 11,30 カード・ファー・ 三十九夜 2,11 高に早苗 主派 入居合戦 12,46



配話 1 未週行

を、ずつと使つてらし●世界で一番おちない から、のばしても、濁らないで、 せて出したのと、根本的に違ふ がが、みなが使つてゐる、混 ●口紅は色を第一とするのい ム常識を完全に破りましている常識を完全に破りましています。 >植物油は 色が めるのが難しか です。 にくいの でのでの で てゐるの 方に、 オの新發表









院長ノ往路へ可成年 (2) 建炭 5





ゼル化器工器會計目本學術第五9組輯文改大阪市東美国工程工程である。

能はざる度なりは、他である。工に質用せらる、工に質用せらる、工とで質用せらる。工 に適應す (総8 4年) 一適應す (総8 4年) 一適應す (総8 4年) 一類に又勝チブス

C款核結 特 殊 解作 熱用ある



全不育發宮子・離困經月・順不經月·少過經月 す適に等她面・忠疾層皮性經月·客障泌分計乳

(液射注・劑錠) るさ用賞に界療治の國各界世



社会战场元素或可谓代别本日 市区最后的特点所需点要因式 共 三 · B · 董 西 小

鮮協定案纒まる

丸米商標に統一、移出統制等

穀聯幹事會は原案に賛成

五項を審議

剛景氣心上

被害地に貸出し

進途上の半島綿業 🗈

歌新鋭の設備と 來るべき諸問題

が合年はアペロペ で自性は全く ホク間は競上りに高く に高く での配剤はよくし

る來代時車動

では連額的に増資捕張の必要に迫られつよある。外を見込み得る上に非渠の姓度上三四千萬風位まの三四期後に於る國常常は最低一期以上一開二分内 大きな絶好投資株として並に推奨する來館である 〇何れの方面より見るも極めて有器にして將來性の

東京総式取削所規則質問本 標底 江戸 城一丁 目 平 標底 江戸 城一丁 目 七 歪 地

(詳細パンフレット新聞名記入御報無代贈呈)

朝鮮取引所米豆取引員

仁川本町三丁目

吉村取引

電話一五九七二八番

時代

Ø

寵

兒 ゼル工業株推奨

〇部社は世界一優秀を以て鳴ら風機グルシア・ユン〇部社は世界一優秀を以て鳴ら風機グルシア・ユンケルへ寄は技術及 及選急人技師に名が親エニ名が別期の下に優秀なる福用能に見いました。 (祖祖教師後) の (祖祖教師後) の (祖祖教師後) の (祖祖教師を) の (祖祖教師教) の (祖祖教) の (祖祖教師教) の (祖祖教) の (祖祖

では排米筋の質繁いつまでもこんな

自ルゼイテ

「日本ディ

〇種汚なるディモル自動車は燃料費はガッリン自動車の一種がよった。 かも重加率加まるとよっ大豆油。 ピッ 近海の価 かも重加率加まるとよっ大豆油。 ピッ 近海の価 物性出を も燃料とし得るから現間の知きガッリン 続三國にとつじは一大田管でありが下半近くディ ゼル自動車時代を現出するに到らう。

は繋ぐ

素**田** 門 原

の関係けは見送りつて持米筋は強がくとも常振に関繋くとも常振に関撃となるので角質りとなるので角質りであの制高を演じてある無に回繋くのでない。

の発が血達層往來

加選手決死の大奮戦

強国第の

バ全間 岸

· 何月受業月報発行。 福替龍峰 二〇二 龍替龍峰 二〇二 龍替龍峰 二〇二

早くも明不足大騒ぎ お求めは臭々も

面 o 六 o 日 o 百 o U o 四 o

事の十二年の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の

統略インキ製造株式會前 | 大陸 小壁 各種……

らなむ

Œ

中の を純な白さに輝か 力 荒れ

は過度の喫煙から來る します そして喫煙家ならずこも誰も

齒の黑い

ヤニがぢき取れます

磨です

故にス

モカを使へば

Ŧ

力

は主さして喫煙家の歯

進!それを防いで口腔を常に !臭ひ!食慾の不

粉末には適度の潤 狀態に置きまする を與 モカ

ます それは 無駄な散

元できりこと解解がひきしまります。

上の消費は濫費です。原草化粧品業店 使用量に約 を防ぐためです ケ 月强それ以 罐

*ルモン化業水 クラブ乳液 五〇センの大〇セン

能信夫の告告

ホルル 能に出来る脳は、薬用グラブ美景クリーナを、 おつけになれば、温度総合ホルモンの作用でき つばりとなくなります。 土つの星に御注意下さい! モンて根本的に若返る

00

をのんだ。日の軽い

蒯

日尻に出来る小籔や、チリメン版をとる方法は一番は、 *** で置くだけで充分です。

グラブ楽録クリーム(新台まルモン古首)を避り近 「か一番です。勝爾諸英の樂理作用で自然だと キビッグメカスには、整月クララ突身とリー

くいいのでのでなさい。温度ホルモンの作 際の施襲には、薬用クラブ美身クリームを 『誰に出來易い飯やたるみは、意用クラブ美味 リーム交はクラブ気後が、地肌から苦臭らせ $\Box\Box$ 藥 瑪

健康な弾力のある肌にします。

Щ B 有含ンモルホ度强

的でありました、内にあ

止規を振動し、直

態なるを知るからであります 日報を結本態度せしむること の先輩各位の築き上げられ、 百名にも上るであらうところ め、前十数代の社長及び干敷

た誤解であります、京城日報

報は内地人のみが遊む新聞で

あるかの如く一部に信じられ

はございまん、一島田に関す

強力の意味に於

援助をたまはらばこの上の幸 の社長に致された側原部

は四地人にのみ超すしむるや

が、微力なる私にとつては困

のを機能に大きな功能を現し て、京城日報を去られました 時質的配長は前別となられた

況視然のため牧野传従を御 平宮村は飛鹿に正る御惣協かはあらせられたので、松野の日金一封御下脇の御

られた(鸛像の分)

育造一左の如し

帮訴認管防利事 越阳 鐵男 4 要能認質所遊技師 米倉 榮二

朝鮮總督所極事

朝鮮總質所檢事 朝鮮總質所事務官

福島四雄三

定期叙勳(墨語

登し八日足郎級職の御みばあらせ 記録校長以下一十二百二十七名に ののでは下村東京女子高等師

参聞して教画復興に娶を知らず、有難き思召の民草と共に感激措く

を出し、其被害、未骨有の多數

財界に起る反對論 程に恐怖既強し、早班心報の金剛下腸の有難き如仁慈の 羅夫民御教恤の長き思治に完造あらせられたが。更に (東京電話) 親幹に於て 「東京電話」 朝鮮に於て **永田拓相謹話**

信當局は駁蹴 三次第であります、私は一般なるに感泣致してゐばず、暫しく 聖恩のに 外地の著生は申すに

一日の四相會議に於いて の海三次四相関節に於て既有國際祭の共前船内部、即る一、東方國際抵針案一、東方國際抵針案等、同幹加資計法律案四、電氣事業法中改正法律案四、電氣事業法中改正法律案 であるから、須く民有國際業の異相を天下に公表して十分なる認識 國常案に到する一體の機能が終了した上は、影相より積極性に之に と理解とに登するに如かずとの見地から、頼母木露相は氷る十二日 遞相は全貌を明示 響については金面的に電話を表し 決し難いとなしてゐる ・ 會別總更問題の根本理由は要す ・ 一 のものなりや今酸にその態度を るが、右につき武蔵統各方面では 速成する質行方法として同場が唯てあるが、唯これが所贈の目的を 右に依る低脈豊富なる電力の

【里東市語】語談和度制品/

と貴院の意見 議會々期問題

【東京電話】 康次節 | 恵氏逝して

大臓省の査定方針

東いて増起薬の級約を進める一方 間に<u>取</u>って投 がいて増起薬の級約を進める一方 間に<u>取</u>った十月下 行状態は順る問題であるので、大

めてその所属を表明するとの意向」に場合省梁の真定を終り、液熱省一出は選延することとなるので、 局で蔵入蔵出の設定を担て討放整

子対数を配合印度さららつで、と「草の資産は脱終に遡されるほずで「年と異り著しく被難してゐる腹壁」「年度後草中殿・東要なるの関係」が後発化を縋るためその内容は別

ある、而して且下大響者に提出されるはずで、年と異り著しく複雑してある状態。 合計 二、人、記述の都を超く複雑してある状態というの常定は温養に題されるはずで、年と異り著しく複雑してある状態。 合計 二、人、就理の都を述べる和確例のため斯、狭し、同語は七日子曽田弘出版をおおには一年度世界中最も重要なるの関係と、が世界化を綴るためその判察は例 十年能 二、九、八、就理の都を述べや和確例のため斯、狭し、同語は七日子曽田弘出版をは名に親していかとの樂晩館兼担が照本の語り込みで鄙楽は急速に駆出に確定することとなるので、十一年度度界は國東大濱を元津しこれ

人の電腦かに配る多際な地におい 家では八日午前八時三十分より放 一年、八日は島目に第るので床式 海に在る形人生野梨は支那人のた への人間によれば、電川州里の北 その鎖鴨は左の如くである | 容とたるを恐れ、機能は人拳視響に動間間当性のより香港の語事部 月下旬出穂することに決定したが、鍵しにお祭り聴きに取し発練な内で連絡に目は北 (戦い)を見て記念すべく資地改興の 住する和人類脳路中野脳三氏(ま)人間によれば異異省層部北海に社 は設憲されたとあり、詳細不明で | 顕東八日同盟| 常地技は近への 殺さる

氏の譲りではないかと思はれる。那人平野某とあるは右中斯順三師考、香港復報那人殺害部事中

見語な 識すの

民館に於て理能された、この

佐々木準三郎氏に

1 東京電話1 豊き邊りでは社會公 氏に割しその功勢を選せられ、八 氏に割しその功勢を選せられ、八 日ぞれ、人各手務省を避けて北投 日ぞれ、人格手務省を避けて北投

陸軍豫算概算書は 2ついても牲買に他じこれ 一般質として計上すると共に

[東京電話] 陸州省則年度協算に | 湾めで 丁二年度以降五ヶ年計記の で、即も。 一般大を伸続するものであ の消費がを観し、
英紹介地及び 82、特殊に常品に同し正照八分一 心を避ぎ、次の如く離路による

総は帯域院で十五日万至廿日豊多 蠍の版本部版を職立せしめんとする緑単綺賞扇を賛職してゐるが、「館八鷺部版の異がによつて今度修進かに嫁戯上大彩賞局に提出しि計 おいて水波を売めると残に、露岡 望する蛭が多いので、陸軍贯局は「を嫌の豚戯背局に提出獲為職僚にいたは各方面に独かに提出を希」年度数字の大機衞院を得て、これには、 となる政場である、而して陸軍隊」る影向である。而して事務質局の | 年度要学の大機輪頭を得て、これ 一、随路に依る特殊貿易部に對し、 八分一の前以に金徹收十 一、河数科徵收其他は近過離を 一、河数科徵收其他は近過離を 一、河数科徵收其他は近過離を 一、河数科徵收其可以的對性之以 同樣。 一、河域和 新州省外に於ては貴仕を貢

相一、阿来ので、 一、北平に支援を改善す。

直、空場ので選逐戦艦成立監初より部日、深州東方の海融を通する てるかが、斑烈戦艦管局は今 展に孤口より

シリア獨立許容 上程

19ア 同立 三を承拠のフランス職権シャア ラム に対けて、右ンロ目の対立をは完するに決し、右ンロアを一続的別の終端と共に同 翻訳に上げることになった

不不一不 輕變安變

よりワシントンにおいて開版、戦 中間サンフランクスコに銃脅した上りワシントンにおいて開版、戦 中間サンフランクスコに銃体七片二直彦名巻級の下に七十年間八時 敵制摩蚊フイツゼラルド低体七片 男動力認識は世界各國斯界の振襲 | 鐵電組水夫船菱解袂のため騒弾銃 (リシントン七月同盟) 第三国世 | 日咸盟] プレンデント・フーバー ○山山政之山将(部山東北欧科敦 ◆上端陸北和部 八月午後中時五 分方環境列車で官民の盛んな見 党理に世往した ◇山中教之中将 (電

ル長官の演説内容

事の選別館は八日午後四時から胎 **间田中野沿局長、新街上温暖北知** ビストルを排たせ、左手にはぬと恋込み▲さし上げた右手には 型があった。 型があった。 型があった。 型があった。 では、一般の中に同歌 では、一般の中に同歌 では、一次の中に同歌 では、一次の中に同歌 では、一次の中に同歌 では、一次の中に同歌 では、一次の中に同歌 では、一次の中に同歌 では、一次の中に同歌 ストが脚を跨いでゐる地球儀の しまつた ▲先づ 可愛い シキリ く赤腕を探上げさせた▲その上 教館の都マドリ ピソートーつ▲ ピソートーつ▲

の間ひ合せをしてゐる

田中、上竈兩氏 送別會



本統に

其筈です! 使ひの方から即く歌 他の票別に比べて没 解です

が強く皮下の潜伏型 をも殺国し 透性深達力ご殺菌力

するは水剤の特長で

てす

小林大藥房

ダパートにあり 関ガ

変優 20 30 50 1,00

過は、七日里商役員額に於て思

い紛争は郡ら思想論、法律論脈に一般企業心の制制如何に集中され 従って料金値下げに崩しては児論ある謎でなく、腿信徴局と

思想論、法理論は時勢に停ふ法律、思想の非化を解せずた他の産業と映るを見にする事質を無理せるもので、 題信有象だので変元を表すると見てもの産業としません。 盟する各種院の数名を問題に代案の最出を対め、服務に積極的反映論がたければ軍事服務の意思を執取した上、一般に促育國意義の正安決定を超らんとする方針である

見解を持し之雲反動論を耿耿してゐるが要するにかくる異論の

大分 反對離が盛んにたつて來たやうだが電力業者にけのて來たやうだが電力業者にけのて來になる。

海軍はあくまで慎重

就任に當て

あ

75

るだけに、 一種の悪怖できへ

機關ででもあります。

調各方面のご底波とご援助の

私にとつては、自ら自己を知

上即心長の後を**襲ふ**ことは、

たる瞬面工作が即ちそれであ

それは削配長の残された即や

意、部型を以て事に當らばそ下に、この使命に向て誠少誠

の使命の設分の一かを達成と

きす、何楽微心のあると

高田知一

にとつては、誠に実然のその下に願いてゐた吾々

あり大きた失望でもあり

化する傾向あるに置み、經路に成 生野海角は間遮の道大なる壁前雕盤 が

賴母木遞相に語る

部の型向を燃める場合に於ては初 脚係四相官蔵の成果を使つて、軍

脚して詳細説明を聴取した結果、

は選せられるのでありますの てこそ初めて京城日報の使命 して見たいと思ふのであり 聊かこの方面にも努力を の一部を除き)が十個国に上つて一部の関策を関する語である

自己の信念に依つ

一般と舒見し左の如く所信を開出り越大使は、八日午後三時営地記 成品事性解決の

クハキの葉ら リリップでつ塗

ヨク効くー

育八十 水害で損傷した路線復舊及び A CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR

に伴ふ郷費はこれを優先的に承 認すると共に、一般選技につい ては国務の選縁を考慮し、登集 関的費のため機能となってゐた 関射でいては出来得る限りこ れを承認する **各省利宣初に翻録せる問題は一**

水理危険地帯を一部するための空かれば危険地帯を一部するが、この際地帯の単位工事を行ふべく沿加良地帯の単位工事を行ぶべく沿加良

るに食器三ヶ月間が強りに見る すぎるから、何とかが経となる。 いたといふにあり、第一で新年 の休食用間を製器して一月八!! りは十月時間としたとしばその 間利十日間の飲食か生するから

危険地帯の強化工事

複雑院開催に立て線の西水田社「方を監禁する許可であっ。 複雑院開催に立て線の西水田社「方を監禁する許可であっ。

昇及び聴様工事を完成するお ・単間には百萬<u>個を</u>投じて<u>韓</u>迎上

百大十萬國を記上、この中總益復一で高見一致を見れば、各本に交換百大中萬國を記上、この中總益復一で高見一致を見れば、各本に交換下の工事を行ふことになり、劉総二一との主船強く、原大領にたる破策

の 徹廷に止まらず、昭和十二年 終。であり、台標が時に制護進行とれたこと れたこと かっての 東京は軍に明年度のみ 州 一の数学より膨かに制験するは

しなった

其發育を押師しタメ 要して新しい健皮を レた激頻しを消滅保 再生し心地よく治療

夕刊後の市况

サット一変りしてご

の収散されたと芸はれる、脱版子 邦人藥種商 祝會を設置財團法人奉

|翻状元||三六百年献典単物局では、る点であるの楽説典は既に中央地方各方面||定道リー月中に翻立線師を開始すを辿し棚を翻載されてゐるが、内。ことゝなれば岐ちに翻近線可を受くるの楽説典は既に中央地方各方面 定道リー月中に翻近線可を受くる 國一湾に催される紀元二千六百年を制雄した盟汎な組織と為し、 型 めたがら、十月中に側立せしいる 委成性を明いて其能数の関語を削 を取り配方二十六百年紀典機関

名古萨贾 平辐 大阪 京 町 福

想はれるかといふ事は、何日オリ

に稼世の感がある、駆症状が固と「露面間にセレニウム電池を使用しげて犯別へ膨んた事に比べれば減」両レー九〇七年海速のコルン氏はが立め、大きなはずの関合で飛行艦に釣上「でなければ遊路不可能である之にな込み缺手の網合で飛行艦にあ上」でなければ遊路不可能である之に

製質がどうして十度分で表が図に、ればセレニウムに光を営てると光 の最きに鑑つて左右に振られるかの間に緩許も何も無いペルリング て熟真を送ることに成功した、こ に光を投射すれば反射光線に電波

からなめコイルに銃を取りつけさ いさに批例してコイルが振動するを流す。そうすれが受信電流の大

化することを利用したものである

紙に受けると電流の強さに従って

- 遊談が堪れ、駐員が展生される! らとれを特殊な格子を通して印画

が、セレニウムの歐光版に膨胀が

の強さに感じて其の電視起流が極

部との財立に近郊をおいて、その「ルネワルトの公をゆるがす大統版」 これを経験し、 すこと る、これを興節上に強いて回憶と、理解が全然社団条主義 て我が遊览選手がベルリン端外グ ら白く響る に勝じて凹凸のある深形が出来上、

| 近天台 は過版の新聞歌に於 | り、字の所では電流が通じないか | る言解度が異るために寫眞の證拠

E

無線電送寫真發達史

をしてゐる為成を見られたとと思したして逐信則而と同様の字が変して、この面上を接表が許異の援動

校面上に取りつけられた針で送機

置いたものでアルカリ土金屬の球の中心に金屬頂叉は金屬板を の内面にアルカリ土金層を塗りまた光電管は眞昼館子職の館子勝大するに極めて重慶なもので

s。日本から九千粁も離れたドイ | 信山間に現れるのである。然した |

スペインの内部を見るものと多く つ世人の都急を喚起したいことは うにもない。ところで、ことにし

スペインの内閣は米だ片つきさ

から學ぶもの

スペイン動亂

社就

電送寫眞の技術

日本が獨逸をリード

飛髭の型立であるけれども、スペ

た事である常時割良を保理船に獲しことが出来す然も相當大きた文字|帰い確看の間に襲られたコイル中

の方法によれば自と黙とより送る

受信側では此の電流を

從つてレンスによって

方の間面の速度の悪化を十萬分方の間面の速度の悪化を全国の同時の速度の原理を含むには、速空解明がよるには、速空解明が出ると、は、速度に関係の同時が出る。送信組両と受信機間の同時が出る。送信組両と受信機間の同

へ送つて受信側の同期電動儀をのである、これに對して有線の関連の関連をは、送信の関期電動機を回びされて、近にの同期電動機を回びされた對して有線ののである。これに對して有線のの一以內に保たならぬの一以內に保

有線による

温温

層頂面の一點に光を集中させる

大館の時には夢想だに出来なかつ

ある。外から大きかに見れば左右|

他の重要なる反面を見ないことで

が織わしく曖愧的であつて、冷酷。 、 ・ ぬこししずは、 っつ・ 塩・・・の人職から厳立ち、しかも、それ。 男白オマカをしますに、 我自オックの高度を見られた親での。 味を飲き、 -ソはアラゴンとカスチールの1-か大きな威胁となつでゐる。を飲き、毘威治権嫌守のないこ 令がしく解り弱く言へば、スペ これは世界技術者が不暇の観光の あるために充分な版職を駆げるこ人の待たれる疑問であると思ふが が、ミレニウムの観光館に開催が 腸であつて、現代科学の最大の勝一 利の一つであると思って以下運動

機間に寫真の形図される方法に就

とが出来たかつた

甌に分れ、波等はおればスペイン きがある。それに人権も宣語も同 対して常に反当の試験を懸げる傾 Aだといふ代りに、おれはカスチ

の間間と同一速度で回転しつつ刷

前や、カステール神や、カタロニ せざる風り、不安動揺は見れず、 だとか云ふ風であり、ガリシア

スペインは、総麻風器の艦艇を上一では電道が遅れて警備権は潜くな一 料のすべてが関係であることだ、これによつご三筋担土空縣の建築し

まつたわけである。 つスペインを一て明小出せ

こが、原々たる自己の感情に関す

ール人だとか、おればカタロニア

事質その状態の理版のために近代一子を移動させてゆく 下では、政治権が説は常應となり。の上を振つてゆくのである。受信 |改計が經典的の能能を立て統制|| 計三波を強つた紙を巻きつけ返信を動ないのであつて、強力な「側に於ては周期上に沃度別里の署| な狀態にある。かよる條件の | ら一方の端より刷子で顧次に側筒

- 部が成用されて意思の範囲も不一器の鑑賞の様に則簡を同聴させ信 開節に送るべき字を影練座制例へに同一寸法の開節を宣き送ば側の 初めて今日の窓原電送の原理を使 ばニスの類きもので描き旨の高清 が一八四九年にベークウエル氏が これは脳の如く弦伝則と常展開

和百年則より組められたのである

アラコンにはカタロニア、ヴアレ

ンシア があり、カスチールにはガ

寫眞を電流 によって職散に避べて見たいと思ふ

の議館から北常陸関政報論の最常となるわけである。 行つこと気し、股那トンネルにも似たる新議事堂の工事もいより

あつて、何れも保護的に當或器に「約百年前より始められたのである」リシア、アンダリエーシアなどが「て連繫の地へ殴らうといふ破党は「リシア、アンダリエーシアなどが「て連繫の地へ殴らうといふ破党は「

とにかく大きい。年前り歳長の音がが悪うやられる、各國議事が中とたが、外の駅を一棚りすると十二町、内部の総総製三百九十記大きさは――総建炉一貫八千坪、間日二町、駅行一町、建御一陽す大きさは――総建炉一貫八千坪、間日二町、駅行一町、建御一陽す 大きさでは要米に次いで第三位である 總工費二十六百萬圓。十七年の歳月を買して建設された龍都堂の 構成は全く獨助で駆に絞つていてまは、英大な要量に上る建築林

新議事堂完成

ラチンは光の强さによりがに對す。 當て、水洗ひするとクローム、ゼ て佛諷のベラン氏はレリーソ法と ゼラチン既に窓旋を重ねて光線を これより少し歌れ

型し版く利用されるに至らなか つた、然るに科學の設置は流に 試定容技及先電管の親間を生力、無 線市電、有線連信を開けす、制 線市電、有線連信を開けず、制 が、窓原環境を出立ったので あるが、窓原環境を出立ったので は合せによつて急激な起立を来 したのである、属型管はラチオ 未だ操作に非常な手数と時間を
ンの方法は多少質用性があるが

以上のコルン及びベラ 送り終つた事になる、受信方法 には色々観測があり関連の個くっ 受信歌によって感看の側のコイル又は空観の生る方法、ネオーンでを用切する方法、ネオーンの原理を用か受信流流にネオーンでの順度を直接を信託がある方法、スケッルセルの原理を用か受信流流に

一の方法は我が国及米國等で用を加減する方法等があるが、第上のて光り偏光師を變へて光道

要として遠信及安信期間を同一、調け得なかつたことを疑惑に認ふ、の稿を終るに先つて逗書詞の問題が、か、これは月飯地に行くことが出、善後情報を観介したい、第一次水、像雅される、さてこの稿を結ぶに迎として遠信及安信期間を同一、調け得なかつたことを疑惑に認ふ、の稿を終るに先つて逗書詞の懸念、千五百萬期を突破してゐるものといられてゐる。

貨集にえこいいきがあってはと、四部まで全く同じである 左条門院が、す分の違ひもなくシンメトリカルに属本上つてゐる。 | 第以下韓都能兵約出職して要情を 王蓋が受けた恩恩は大したものである 経遺は御便殿(三階)のある中央独物を挟んで、何つて右近族院 との連絡が断たれたので常局は知

昭和二年四月上排式、十七年目の昭和十一年十一月竣工式といふわ一部な原州、横城、平岩の海沢高中 けである。この竣工式には、唯下の行業を仰ぎ、一週間に重り鑑大。住家を流失若くは全点し変観を所 曾ての混合脈の勇士たもも、この手を耐れ、足をつけるのも情い | 内外報品給與をしてゐる、當時欽 ところで、この議事堂の職職な建築史は、大正九年 月地研究。 光の、幹部指揮のもとに複響の観響すると共に、極天治の慰問に

参は遺勘コンクリートで出来上つてゐる、全都で四本夢は遺勘コンクリートで出来上つてゐる、全都で四本(意選申央)、經過廣顧の聲給き折磨、すことに結構なことである(意選申央) 総な家庭出重な空間を見たらっつと勿證なくて手も引込むだらうか は一声について十五回、全面十回 として一人二十回、資館高一人十ある、一方が高に対しては児難金 出しをして政治したととは勿論で 数額せしめ、家屋を選集した番に 園を紹興すると共に潜跡を派し 持しない者には十七日から四週間

世種級の綺典をたしてふる、第二 合連、金が経工、曹潔のと、配た 国家の部屋で顕微り変更優、胸が産人投長から現役を選いたのえの護衛者の 真に鳴音八十二名、「質と相呼劇して来たのは一大漁艇、電人があるが、それは紫が蜉動長 は返しい事で観覚所軍の名さへ奉名が観察者) 真に鳴音八十二名、「質と相呼劇して来たのは一大漁艇、電人があるが、それは紫が蜉動長 は返しい事で観覚所軍の名さへ奉名が観察者) 真に鳴百八十二名、「質と相呼劇して来たのは一大漁艇、電人があるが、それは紫が蜉動長 は返しい事で観覚所軍の名さへ奉名が観察者) 真に鳴百八十二名、「質と相呼劇して来たのは一大漁艇、電人があるが、それは紫が鮮動長 は返しい事で観覚所軍の名さへ奉名の書館の音楽を行していたの名が書きていた。 他種穀の綺興をなしてゐる、第一年該五國の小屋得買を結興しこの 百七十一戸に近してゐる、この経 種給與毀約一干個,食物直接給與一 一百六十四、應急假小屋出致五千 合漢、金谷韓三、曹大ゆと、紀た「東宗の御星で周娥な高将である。」脇北陸が将ずた土佐出身、五十一大分。から出た曹景屋には海、六神脈族を音談大事游も離山人、字「正めたのは有名な話、整備局長山

金だけでも三国二十一百藤町とな の被害を見ると死者七百二十七一合官、配兵監山皇宗武中將は無失 による影響は最を追ぶに従ってそ 百十八川が设されま二次の颱風湯の巨幅で宇垣系の腹心とも目せら り家屋の流失三千七十六戸、全置 現すとは出来ないが。七日正午迄|てある、隨部和一郎中將は○○司 の被害の程度を増し言語の数字を 製配給費丁三百六十回、應急醫療 | 航空本部長古進幹地中將をもつて 日七十四名となりこの見舞、品歌 致護千三百四十 | 順計二萬八千| ||百五間小屋は安||干七十五間像|||送られたチャンピオンはといふと れてゐるが、まつ陸軍部内積に見 岡山 歌『宇垣・成大將を生 る温厚の君子で人里を一身に実 そのホープとなす、彼は当天年期

する話は、像大なる園民たるべく

新して、野脳を事とするは関風と

る時スペイン個民が、國内に局

世界は遊倒されつくある。

いふよりも取ろ憐れむべきことで

大同機能の質を掛げなければなら筆開は、すべて言解趣和されて、 さな流形的、主義的、脳衝脑豊立やといふ器局部の別には、 腿側の小 促大なる役割を 動めんとする信念 段に腕へたやうに、世界における

一把握しなければならぬ。との世

元における偉大なる役割を動める

セオドア・ルーズヴエルトが米弱

といふことである。真に俳大なる し何等反省するところがなかった

政制派と保身のために目後

としての使命とにつ 人間としての使命と、

既におり人民たらんと欲すれば、

世界における著人の像大たる役割

千四百三十戸に及び應急数断数だ ロでも十六英風に産し枝割の見積 んだ関山である、陸軍色が最厚に

で殆ど働き通したが、その天性は なったのも無理はない、先づ第五

> を持つて一等に當選したとこ イリアム夫人が三十四人の孫 だがロサンゼルス市に住むウ

師願長の球医中將がある、中央部

政数の音文政振器を続きこれよ 疫情側と受信側に別々に同一

TENERIES TO

以上の送信受損 回聴させてゐる の同様

なく、永年の研究の結果はさら間単に出来る

日本電報通信社及び一、二の成せられ昭和三年の御大典以後指なるNE式製製作法表示

開駐血に運見省に於て利用せ は黒點を多く集め白い部分にはに度合に變更し即ち無い部分にに上り意義の遷族を無點の集合

新決根 療局治 法所確

これは、天災である、入力をに同情する。子も亦心痛した後害に厭し話者は心痛された

器氏の努力により原急要投策ならぬ、幸か知事間下以下襲なられ、それは萎縮で以つてこれに衝らればない、それは萎縮である、緊張ない、それは萎縮である、緊張ない。それは変縮である。 気を振ひ上下一致推災民に

界驚異の尿道殺菌偉力

數十萬の全治者の例に明白

設立に治療患者數十萬の像をもつ長き歴史に悲くのである。 できな。 第5後の職別表帝郎、整題する機の職能は全事門謄案の質。 は立本維勢、整備災、職婦規奏帝郎、整題する機の職能は全事門謄案の質。

初威樂、戀性淋病に對し特質最强點

狭渡の惨状 **希望して熄まぬ」** すると共に更生の道を譜する続 原道羅城郡橫城面道路

行兵 聚 慢性症 しめざる き

事後に本願の一回を用ふべし、未前に消散の複点を絶ち難じて整殺の要へ

患者自ら覺醒の上本然の治療に立直しを促す

無し。 脚長機筋

现

根治は一日も速かに淋病の進行性を恐れ

大野本社特派員記

益々緊張努力せよ

再總督の訓示

を試練と心得

|勝しく十二日からは至く直と各事||歴典を集めてなした調示の大農を 部は八月十日から三、四日が最も ける職践に對するものと心障で 記するがこの訓示は被黙否真に於

「今回此處に来たのは今回の風

ったので、非常に心配してその 来た、水害は私が赴仕関からあ 水害により経售の狀況を尋察に

人國記

九州、長州系の全盛 次代三軍の統帥者は誰か

長院病原吉廓遊原吉京東前

明發大の生畢生先榮藤佐

|現て帰られてある。||綴兵計争[原中]| 第:置守 籐蟹長の関駿に納まつて || | 往年 の石川駅は重々しいも||周蘭外業内駅の人で未来の大臣を ||として登場した新歴だつた。今は ||は何といつても祝しい のであつたが、優村、株、原部の

層説でありケンコールの総盟力が高い職業の機能力がきは明確なる を職業の機能力がきは明確なる は質地上に明白なり

熊本 から新煙車の第一線に一般が凝然と光つてある。彼は十五 | を吐く敷資超監部本部長中村孝太 | 胸生だが、非常時に驚嘆して競分 | 郎、歩兵學校長勝田進、第九師時 | 荒木、眞崎の拔姫で十二階の先輩 | 司令部附中村磐の三中將があるの 高知第九節歴長山岡重摩中一三大將現役を去つて今は僅かに記

を飛び越して電器局長の椅子を射一みである

お祖母さん選手權大會

界お祖世さん選手版大学とと『総戦』をよこしたお祖位 この程ロサンゼルス市で『世 へ『選手振保持者は私です』

んに跋協名學習を贈記するの むまージス夫人で今年六十三年一番際山保を持つ名組抄さ リフォルニア州のフレアに任 いかものが開催された、これこんがある、彼女は同じくカ 一ゴールは特殊機

品の代用剤は断じ 合名合戦プラオン あに際して非単盤 ありませんの群質 でから周囲楽には の群指定でさい。 文献,進星 御朗記下さい。 注意―御註文には男子用婦人用(三葉)の別を

新發賣(普及品)一圓九十錢

- 「現代現店 鈴松 河 原 商店 現代現店 鈴松 河 原 商店 日東国際のの位数は影品 電話三班 (一六八五番

全國要店にて販賣す、品切の節は直接網代理店へ N M

際るものと見られかてよ聞へて光

の風水部などあつてこゝ敷日の

三分の二の補助で

復舊工作をいそぐ

門に家住死のわかれ目

以下手の陸他市政治部政士が成本がの東部政策に順應して全層

新造漁船はいづれも杭利能量で海折側を開始する模様である。なほ

数度の外、災害復居に乗いては直接 に獲得工作に関心してある。 とれた教派に乗いては直接 に獲得工作に関心してある

これ等細民の再起を激励すると共

された右郷が足闘似起画金部は二 豆家分の絨足は目下撮新中である十一貫、関殻足のが能として京出 ることとなつた第三配即も一般独 その金額二萬七千八百八十五日八一四組合へ配當し生産者に関記さ

于五百六十八四五十銭となり近く

期待を展りる

後の報題こそ近常国の歴大の願心・これ等観歌の楽世を激励するのと様中微吹と問見とによる観点の今により振興強闘にも影響するので、様中微吹と問見とによる観点の今により張興強闘にも影響するので、

一七二▲益山一五○▲計四、五 | 翻竹八千五百三十六百四百二二 久 | 郡長曹を起て、甲、乙種兩地源益四八

全北道當局しきりに

敗まとめ貨船することになるらし

近て道常局より本府に向って

の風水館で加入組合の全部が設備

各方面に建り総点研究中であるが

養蠶家へ

前三C一▲朱宏士四▲今地一、 政 二▲長水五八▲任實四一三本井 に 全州三▲宗州郡一、二つ○本誠

船台社側は大不満

【清州】孫置家の利益田地を月的

ちかく配当

は甲軸地區が十二年四三、乙砂地一般に開行されてゐたが去る。

時間を見て敗訂を行ふを筆當と記

源地の惨狀道路流失のため露出したもの、下』水道路流失のため露出したもの、下』水

八月の標題に入つてからお天宗

倫育七1 | 〇頸を配移したが、縦炭高速は軽離脱端にひたつてある、極少数報の通り五日都総は耐速ひ敗専地に企送、金水面一、一六〇點、伽泉、修

らかな内地村の出現

慰問の衣服纒ふて復興を急ぐ

忠北道掛目を協定 共阪豫想一萬貫增 なった跳で発明同様圏景景宗班返 なった跳で発明同様圏景景宗班返 の

選れ、永同邸の本月十五日をトワ 水割の開催で例年に比し五日ほど

地し町一萬貨増加の見込みである。 托鉢して義金募集

日 強雄祭 5 四等 54 十五

記念の催し

公明二十四年になるので取る十月 南 家政女を校生徒作品の即門

ところ三日(八月三十一日市)許 上正二人順天都順天马上監由二二点母整工事の實施について本府へ上張トラック領航を設立準備中の 岡小川沿部太人管域都後的町寸 (華山) 群内観州町大菊町間の陸 へ高時報 高典 興東港洪升一名人

同小川登群太 ★智城郡及传面寸 ◆高興郡 高興 面宝岩洪升一名 ▲ 智城郡登城面岡本庄太郎升一名 ▲

新瀛峠開整 陳情員打合せ

の朝鮮服の外大部分は和服津服鎖で山中に思ひがけぬ内地村が出銀、初め一枚も近く郵着するので都郷の劉統本部は之祭の事務で多訳を極めてある。 生州郡下の唯災者感激 からの表現二〇八點記1、二〇〇間が七日調着、本府からの国際主布三百からの表現二〇八點記1、二〇〇間が七日調着、本府からの三二點、義城郡では兼を着る器など何れもホタ(への義ひで周かな気分に立ち環り削違詞

重に考究中であるが高重の間 質易でもこれが対策については顕 こいふ未替行のは忠振りを示し近

風水二重の暴虐に痛みつけられ

どれるこれる減収免かれず

であらら 一百二十萬行をはるかに割るが 一百二十萬行をはるかに割るが 金閣道の秋淵摩慰は四萬行とい 漁船の損壊

酷く、これも上黄女王とはれてゐるが落園の故語は相思

嫌けれてゐる 類なも今後の雨はもう真平だ 意を加へぬと大不作は発れず

復価を急速に翻ずればして以ので

費ならびに直覧で補助し、発り二

の三白大祟り

製器は卵として差詰め

避路成に住る活行事を左の通り決 |清州 神社の歴史||事は若へ過 集合の上個語の結果、神能個数 廿二日午後一時から局事務所 落成諸行事 是民子總代長以下十五 日取決まる

上書るので師士は視覚師を、十二十月十日は師主二十五四年記念二十五四年記念二

銅海は廿五周平

「魔で質量の影響に基金後衛に本。同場響電は左の通り 東部を一姓とするトラック希望が、超過を聞くととになつた、なに合 東部を一姓とするトラック希望が、超過を聞くととになった、なに合

めてたく成立

資本金三十三萬圓の新會社。

慶北トラツク合同

Control of the Contro 東部一丸で新倉社 **人合同工作成立**

馬山地方の

と七四出十四近くかくる模様に地元に及び高級の帝紀復は既に

難点は記品展選四十一米に選した [7日] 今回の南野地帯を襲つた し七旦四十一年であった、

大邱豐協庭

製度 (1]元制) と現場行を維持す 選手機で資▲間士三月度北遠亭 ▲九月十二日男女中率急校優北のスケジュールを左の通り設設 大會《同二十七月秋季邱签兩种 市空間、胡椒(於天郎)十月四 月至鄉老山軍鄉大寶《同十七 月萬鄉少宗華鄉大寶《同十七 月大朝旗爭称至朝诞華極大寶《 十一月一納曾和白湖合 【大師】大郎提供医球部では今秋 球節行事

あると記場を挙げば上要求に出て なく一蹴し去られた、これに弱し (十一風光) 要求はあへ

蠶業事務評定 忠北道で開く

脚窓事所打合せ間を開掘、午後は一門成を加架、道豆菜収締町で豆菜 来る八月午前八時から各郡置業技 「清州」忠北道では本年度秋四極 一化交雑機に認動が更新したので 近交機師から二つで 打合せ即項は

長年の子宮病が沿つて

子質に惠まれた體驗

脚稳定 4.抗計事

可住民は目的質別を別し関節言「理性」既報、米市場を検索の石

釜山舊病院

金融巡迫で 處分見合せ

内側に定地財政府を設定すること

することになった西海流監理五千 【室山】 府が越渡元萬のため資却

一部が辿りもとに営分以来りの日むたき連続である

では、上でない。 は、一つない。 は、しない。 は、しない、しない。 は、しない。 は、しない。 は、しない。 は、しない。 は、しない。 は、しないない。 は、しない。 は、しない、しない。 は、しない。 は、しない、しない。 は、しない。 は、しない。 は、しない、しない。 は、しない。 は、しない。 は、しない。 は、しない。 は、しない。 は、しない、しない。

子宮。卵巢。喇叭管。殺菌 ルモンの分泌促進の効果で 見違へる程健康美となる

医 こしけ。婦人病 者をすめる自宅療法 本 四人との品を進呈します。 「現代」が 名別人の提生します。 「現代」が 名別人の提生します。 決して押別はしません 二月等等於用城市的改长 臺 雅 著 內 宫 雅士班政会批

司威員 八日夜平堰

七日から三日間長の開地方風

出席のため八日夜

負 上城中六日

「試置」。母親町具際永氏は今间、一る一部けせんとの野心が介在して **個人の出願に邑當局反對し** ロ目長道に調願

海岸の埋築

左の諸顧問を提出した

ので昌萬局では早速三路高局にあ

五日本社水原支援 二日夕馬山縣 二日夕馬山縣 二日夕馬山縣

ラッキー優勝

脚を開始した

「国州」郡では婦人政務建動に依「領(北島)と記る院報及自力即住に資うる改善大、上海であった。第一回 年の野又三盛打会院報及自力即住に資うる改善大、上海であった。

統營の大掃除

前4十四日 日新町、大

道立忠州分院

設計を變更

てしけ、子宮

婦人の生命をり

新 に附し十五月には建築に取りかゝ 下、道際組織様態改革が総議を急 いてゐるが十二、三日頃には入程 立何院是所分院は八月廿一日前 中旬に起工 源に複談する 〇感症·不姙症 醫者のするめる専門藥

は五萬山十五百国位、股備費に 地となり本京庫に官会の建築費 に健史したため丁豊四千国の地 に関立したため丁豊四千国の地 では、1000年間の地 では、1000年間の では、1000年には、1000



軟いスグ溶ける膣球、内服薬

しでは殺闘やホルモン的変もありません。 しては殺闘やホルモン的変もありません。 振出しは殺菌力が少くて駄目~

が原想され作用を惹くに至った、 ものとも想はれずおきすりの紛糾 た船舶業者がこのまく流展人する

困つた四千五百戸の要救濟者に

時から難山劇場において「映画の 空金造成の図めた、十兩日中 清州米市場

移轉派では

(そうな俗もやんに四一家の中心です)会校の質異であります。この研究史)会校して子響の出来た大津出坊しず)

要は那典が悪く、子宮がたゞれて出ってみた質が配っめぐりも思く合く込み上他で子背も出来ませんでしたが美華光の地力によっても一大で、大力で占って、こんな問人ですることが円米でこんな思しい。

大郎 松崎しず

る二十八日禄王總郎で正式承認を一

假格は十五萬三千七百世で来。を終いすることになった

電氣統制の堅城

西電と新電の合併假調印

関漸に解決を告ぐ

四鮮に築かれる

累計十一萬樽

「本核能な水場げを記し本年の孤一 【 憶 】 昨年役中として理想能な一 は同途また証配は早い歴であるが強泥好鉄の現場に見れ 即年に比すれば被く半に遠した程/今年も二百頭の勝入館蔵方を朝鮮の影響が十萬九十五百一郡に遠した。 戯習生百頭を輸入した吉林省では 咸南牛満洲

製館に依難したので周井朝殿技師今年も二百頭の勝入船蔵方を朝鮮 とて牝牛二百頭を卵旋送与するこ と眺を打合せを行び近く野家に贈

間島三都の

【四井】開影百四の諸組憲正は2 て新しい類別観合・枚弾を交称し、北角道で使み住してゐる。「正は「麒麟を翻記者の記して課金の頭の、発展是別語別語の部級なく自由「題に前頭収配・牧につき宮記部盤」で成別指式けでも「八八古門十合」出数物調組合能に登録でよって、発見条別語別語の部級なく自由「題に前頭収配・牧につき宮記部盤」で成別指式けでも「八八古門十合」出数物調組合能に登録では認めて決定した命を入してゐる。「正は「麒麟が翻翻録会認に選続では認めて決定した命る。」「正は「麒麟が翻翻録会認に選続では認めて決定

楽るいは肥井、延吉、副門等の た、この鉱門により直もに打躍を **懸造を許し附近の状況によっては** 部域に疑っ一ヶ年二十石以上の は街場區域ではこれを死許せず村 日代の職進生を認めることしなっ

難の悪である。 惠山の蝿退治

江界電氣も合併

之で統制の大牛成る

考古學界のベストーで

開党は二日附で私工學校としての 「雑宮」成北部城市生活館の東一

同門堂は生活制度備の下級企業「在二個度は塑取総三枚の鑞に到し、は既最したが戯北道内でとの不喚に指揮令を受けた「「一」」 邑では今春以来マッチ「吉州藩鼠のために連弾されたこと線は、三針で私が改投としての

課稅質施と同時に 自家用酒釀造禁止

組織による重温所を設立するか戦る業者でこれ等は勢い同業者の組合 である、凡を四百数十冊の居直暦 家出資を相替以上の高價に販賣し 原にあつて怪しげな女性を配き自

は正常設所業者の酒を販売せれば

置とと徐幸連(h)は思思確さて去 柱方居伍金程在度の實験利仁、上 當時福世府譯町五蘊大下街菜金桂

共發面領亞里 本六月二十六日午前一時から五 野幸での週、清津高等女母技、 野幸での週、清津高等女母技、 「野童五百二十四人六月二十六日 午後十一時から翌午前六時寺で の間、現金人田十六銭~七月二 に 11-11-15 。 12-15 - 13-15

御金県 関連 の 駅校 売し 怪

悪錢で女給に百回のチップ の単一校点 へた九萬七千五百二十六石を成曹 | 南日間成興で開鑑される第三回可 丁年 医道温石敷 は九萬一千百九十一 石、これに移入四門六千石を加 【咸鹽】咸栗、郡務監督局で内の 人四升一

で今回昇格したものである で撤載による背部を交防したの、一般の熱烈な支援を、内等も所置したの「等五国の臨時間を初め十数等手所の補助により昨年投会三様五 一等五国の臨時間を初め十数等手所の補助により昨年投

東海自動車改稱

語り変更した 通り変更した 「江陵」自の本町東海自動地巡覧技芸会はでは今回商覧を東京商車

曹温県成、防空演習マーク十四 | 西山の大きい数さを上に時にから増生和五時までの間、古州 | 西山のケップを興べたなどのことを設置なし、人力月三日午後十時 | 西地のケップを興べたなどのことを取っている。 し▲九月一日午後十時半から翌一世学の余幸連は清津為女で五百時までの問題暦中學校、被害な一面学院の余幸連は清津為女で五百時までの問題暦中學校、被害な一面学院の余幸連は清津為女で五百

徐の女出人の恋しいのを知いて即 ップの女給は八月二十八日の未明もあつた、女からも好かれ百個チ 二十回の大きい残ぎをした時には

はの似で、その足で古州野道戦役(た上げられたともいはれる(宮眞山の似で、その足で古州野道戦役(た上げられたともいはれる(宮眞山大阪人とから君を投げ、居合せた人に助 部大御を経て吉朏に置いたのは三 身勝手な男

會寧の出品

九二十

生(元)は本要金額女と子供まであ | 海州器に告訴した海州器では南方 「海州」海州首北幸町四一五代虹 | ので美は海州海東海院に入院加賀 追出した妻を呼び 妾に暴行負傷さす

年前より希望と同屋中、去る八月 一式 風(ソコー パマイ)・年前より希望と同屋中、去る八月 一式 風(ソコー パマイ)・

また

新鋭加川

輕機關銃と手榴彈が到着

有事に心理さ江岸

上配置しば規則迫を告げる江岸地 を甲合せた

帯の軽値に真全を期することにな 江陵郡の秋窓 正啓

神行を行機行大官告街頭皮に咸南 【威興】本年から新設された朝鮮

神宮馬術競技

後午後一時半殼列

威南の出場者

培根(以上成興)後原、北川、原川、正木、貝原、金花木、季金明亭(照長)宣代、韓國權、

かとさへいはれたが独興の感覚旺 | 開選 | 通過ファンは国の指題育かとさへいはれたが独興の感覚旺 | 日公蔵グランドで開題したが生然と低い起きあらゆる苦悶をつま | 伊の時で定刻に開食田本子年後にはいまく (諸力・主) 健々自日を出・時で、泉町中は人 北式・使用間したが生き、(古) 大田 (大田) 日の (大田 を遂げた、その努力、その意識は 裏ひの際には地方民や質局の他大 な後援あり、特に栗里面長池成龍 まことに經過のほかはない、この

心は一方ならず風夜の磯鯛助力の 氏以下面階段と栗里駐在防災の苦

内地人街のさびれ方に比べ

朝鮮商店街の素晴しい躍進

南浦に見る新現象

ヽ眠 症 と

の諸氏出場に決定した

貴下の頭腦ご活動力を 護る新催眠鎮靜劑

明朗なる明朝を約束し



全國變店

条内所 窓町三中村・安里大和都 窓山 谷山高鉛組 窓山 谷山高鉛組

10雄 .50 25錠 1.15 50錠 2.00

たしあばは挟うう熱音 こあめいる。 こうでは楽る まっかるん。 丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸

河、脚、丸、有水砂煮及片叶大口面,脚、丸、有水砂煮及大块抹、果的面部。 建基金 珠珠,果的一种多、皮色,那只是一块一种的一种多、皮色,那只是一大上两种面行。日斯坦希腊日德一种最级,那维士型岛(大海市水沟

九月八日九十八日九十八日

九月十四日 十五日 十三日 土山田

神經衰弱化

日製医設 九月十七日

九月十日九月十日

株比率は十對十五 ▲捕領六十五件

派し報が法認は誕生会部二百七十萬七十八戦、北部七十戦の駆使を南七十八戦、北部七十戦の駆使を東を主なるのとしる市師には越東等を主なるのとしる市師には越東

華麗の文化は如何に榮枯盛衰したか

の指都

三百萬圓で身賈り

同江畔に榮えてゐた頃、前河の神樂浪の文化師がまだ大 大ビル街の田現

愛堀を前に高勾麗を語る

開城野球大會

一で刑務所軍が励つた、なほ六、電讯場刑務所軍の議権及ばず六對

腸なりとて洞民はいたく歌歌、そ

式と理じ競技會を暴行

の语を置へ感謝してゐる

千圓寄附

龍井のお祭

一千圓を寄附した

仁川稅關長

北鮮を視察

配の東北州武士も治岩山を北に走 国際店に至る桑浦朝鮮人舞店町は、 この平壌 城 に は生形 こうじば 田地以来、同店上り だ歌

り酒岩山に向つて蜿蜒たる城堡を

台も京城本町の如き繁盛で既に夜

建築費不足で困つてゐたか同面出 身の都内新浦面高治完氏は不足被 内新島面帯海公立普通學校は校会 (北西) 郡 ▲小田仁川税關長 五日曾鄭親繇 ▲二宮藤矢司令官 四日倉塚府系 南日艦南騎矢第廿七聯隊を極関 南日艦南騎矢第廿七聯隊を極関

郷につき挨拶のため五日本社蔵 豚特高係長)待師、和歌山へ歸

橋馬 谷越 農藥 學學 博博

士士

監創

製製

(可認物便郵極三第)

に含有するV・B成分を醸造工程中に於て、酵母自體に集積さの製劑で、麥酒會社が原料として使用する巨萬石の大麥胚芽中ヱビオス錠はヴィタミンB複合體と各種酵素から成る麥酒酵母

せたもので……これぞあらゆる自然物中で、

最豊富なヴィタミ

ンBのかたまりと唱へられます。

ヴィタミンB複合體を補給せより

わが國には胃腸病に惱む人が頗る多 先の時代には胃腸病が今日よりも遙に少數であつたと謂はれます。 その原因は全部ではないまでも、 ……これを裏書する事實として、 V: 玄米を主食としたわれ 白米食と大きな關係がありま それは世界でも有名な事質 〈 祖*

榮養學上の研究

によれば、含

の副食物からの補給だけては足らず……それの副食物からの補給だけては、腸の働きが鈍ら、稚便の栄養化の患者がある。それは、一般の発養化の副食物からの補給だけては足らず……それの副食物からの補給だけでは足らず……それ れを常食といたします。そのために含水炭素 **攝取すべきであるのに、實際は、玄米は不味なは、なべる量に比例してヴィタミンB 複合體を** の栄養障碍を惹き起すことを致へて居ります の副食物からの補給だけでは足らず… (米食) とヴィタミンBとの平衡を失し、他 ため、それからこの貴重な成分――胚芽や を殊更に除去して特白米となし、こ 水炭素(米食)

胃腸の働きが弛緩 このヴィタミ

ンB複合體は

の發育期などは特に多くを要しますが、建康ので、熱が續いた時や、お産の前後や、兒童ので、熱が續いた時や、お産の前後や、兒童の エネルギーの消耗率に比例して多量に要るも **教育期などは特に多くを要しますが、健康**

> ――食慾減退、疲勞、消化不良、便通不整― ばならないのに、これを忍るから胃腸の弛緩 後には、平素の敷倍も多量に補給が行はれね となつて現はれて來ることになります。 人でも夏の酷暑や激しい筋力の運動が癒いた

> > 、こうです。それは、紫川蘇 は……と言ふお話ですか 酵母剤は整理酵母でなけれ

體内からの生理的要求でする

化不良、食慾減退、便通不整症と謂はれる慢性の胃腸病―― することは毎年の例であります。 に夏から原風の吹く秋日にかけて非常に激婚 とする症狀は一向に減少しないのみでなく特 しく減少しましたが、軽度及び中等度の缺乏 が極度に缺乏した病氣、即ち脚氣は近年著る 上に述べた消 などを主訴

と待望して居る一つの現はれと見るべきです

高まり、體内からは早くこれを補給して異れ これは夏の酷暑で、エネルギーの消費量が

> 「では要酒酵母と他の酵母と Tどこの萎調会証で出来たか 用されて居ります」 ばいつも薬酒酵母のみが趣 持盟いからです。現に会盟 を含んで居り効力もてれた 選摩にウイタミン B複合語 をお聞いになるのが一ばん のでせら?」 をどうして見割ければ良い の大病院では酵母類と言へ

東京田邊商店あて神講宗永第幾呈します。と題する小冊子及びユビュス疑見本は下記との文字に一時日日

タミンB複合體の缺乏から胃腸の機能が弛緩するためと原因が

白米を常食する本邦人に慢性の胃腸病患者が多く、

何れるヴィ

判つた以上ヱビオス錠の効果は今更多言を要しないところです

サスをは 田澤五兵衞商店 大阪市東區値接可三丁目 東京市日本程區本町三丁目 東京市日本程區本町三丁目 東京市日本程區本町三丁目 市店 サスタム 一大日本 麥 酒株式 會社 大田本 麥 酒 株式 會社 競十六團一·錠○○三

商 商店店

线十八圆四 一錠000-りあ末粉他のそ

仁清

川津 金

0 2 0

0 2 0

000

かと思はれたが、五十鼠の左則好

木風中野野前田田崎南

班由につき左の如く認つた 中間 である

一時

全

1 川(一壘) 對京城府廳(三壘

白石、大島(壘)二氏

殖產銀行(一壘) 對

兼一

浦溪三

石井(珠) 中村、

橋口(壘)二氏

中にも拘らず態々御見い。後を等うし泃に難有厚い。後を等うし泃に難有厚い。

第二 「高層関抗語」九州管大統行事性のの手術を有ったものが表現した。 「日」 司法要分は、漢天下の法院書に入せしたべく今村、清川南大郎 富坂 大変 であったくれを東東 「大変 」 一名は藤岡原族地町の公物と連附 「大変 」 一名は藤岡原族地町の公物と連附 「大変 」 一名は藤岡原族地町の公物と連附 「大変 」 「大変 であるから之れを 更重 」 「大変 であるから之れを 更重 」 「大変 であるから之れを 単海 「大変 」 「大変 であるから 「大変 」 「大変 であるから 「大変 」 「大変 」 「大変 」 「大変 であるから 「大変 」 「大変 」 「大変 」 「大変 であるから 「大変 」 「

里尼品器 文加治中 B 同窓會

けふの天氣

清津北鐵軍反撥及ばずーーー

見事押切

一一成り苦心の出場だつた。

はなほ

一段の努力が必要である

大森中町 | 在まで観明してゐる分では | この外に写家うとこ・2 | 一次の | 一次を受けた質目まで、 | 一次の | 一次

「この外に非顧の没水、運搬監路の「つてゐるが夜路商は別食中である」直張用呂花臨町村内吉(ま)は頻坊 「運搬を同窓殿同窓優に成文部庫に

害を受けた難山は約八百ヶ所に上

公金横領犯捕る

る豫定である、たほ職領六名の歌

▲ (語) 宇野二郎、正田左戒、 矢野二镒、芳賀中飛、門家校前 矢野二镒、芳賀中飛、門家校前

に家庭院高雲館寺である。 「成は南雄本テルに生産は武夷の安」は健宮上世番人第一高女大場に、「に発て干乗舎城を中心に立案中の「以外の小野や政ガスに見する時人起」能名は九日午旬七時四十分人技職「設置三回で問題する出路希望の方」を公布するとと大ち、軍団令部の小野や政ガスに見する時人起」能名は九日午旬七時四十分人技職「設置三世番人第一高女大場に、「院師地位を豊富した院女主婦行令に対して東庭院の際政生徒」行三十 九日午後五時中より周月館本所で「院師地位を豊富した院女主婦行令になる職員とは院女主婦子の国に家庭院の書館を使った。

九大暴行事件

三名逐に起訴

一局女技を駆で削山防部院の焼夷

力から當然の勝利で、凸麗として 質量を恢した、所鑑の題は結局質 他にも優秀選手は持つてゐ 大策を記録せればならなか

平皮様の機を眠ったことは背景す いて、時によく味方を救つた、な

れた、しかし最後まで完投して後 してゐる府跡の歌りきつた元渊に たが、リーグに備へて可成り解散

は抗し難く、十一本の安打を称は

安打

三本、内三野山本 で

1 0

6 0

安打三流、保阪の三深間安打で 大森知り保阪一雄・歴へ、保水 一部後保阪三雄・松石上海的水 状いて保阪生趣、孫三加に止ん がご一點を先取 4 (為) 元小者 一派、金月培石前安打、美門級 投席、金月培工部2457 投席、金月培工部257

臨、家庭院護の要領地にボガス

ら被兵馬東万北品地で、歩兵が

各種訓練生二日午別十時

いので京城各署に手配があつたが一

國立の大音樂團

一人人城する

今宵は歡迎會を開く

れ、同法施行に際し特に半島の図 局との間に既々御備打合せが行は 施行すべく過酸来陸軍省策に基き 脚し、朝鮮に於ても内地と同時に

さるべく模型されてゐる防気法に

軍司令部案成る

州川協議を進めてゐるが、まだ何

物師和司令部版に組督所各關係

泉城國防婦人會聯合領では至褒の一先都縣の公金二百八十六旦、原軍、一同夜九時東大門建設が宣内に潜伏

第二高女で十一日に行く

八月午後二時京城に逃走したらし | 中を途間した

慶北の農作物被害

戦まさに最高潮

現在で八十四萬九千八百 版に御兵金は七月廿一日 版に御兵金は七月廿一日 十四頭六十四錢に建した

尿城府廳堂々の勝

新興の高麗クラブ利なし

別符を集めた好陸諸地鐡直は、仁川の鋭路に果取よく力闘したかその差一點で第しく敗れ、大陸の華と離ばれた高麗性劉部も京城府監

選りにすぐりも牛島四大强剛球團

争靭戦・舞台に準決勝戦

八十五萬圓に

○一一**國**▲聚一○、○五上¹¹⁹ 被誹謗九、九五四、三七九個▲ 放誹謗九、九五四、三七九個▲ に選する模様である、隠北道内の

あるので、この副子で行けば 介山 二萬七千六百三十五町歩に、近して

【姜山電話』朝鮮海峡は八川東原「際に見舞はれ、そのために羅火地」河かに東大門戦智的「名、永登神闘」釜連、絡船。遅る 平源、楊平の各製管内は何れも水 力識くむくはれて水泉後今日まで

囮といる亞洲に建し、機関面は十

水害跡も傳染病尠し

京畿道當局の努力

双門による試作物投資制造を調査 一時間四十分題お、午後上時四十一の相應を来し、統一節領価階層と双門による試作物投資制造を調査 一時間四十分題お、午後上時四十一の相應を来し、統一節節語を開発している。 「逆した職事道の総作物被緊島は一不能となり『ひかり』はそのき、 千三百三十八萬三十九百六十三 北行した 日海風 する日本南温院は、帝庭戦災に 山本農林局技師からの報告

分段機器制限行門ひかり門に送り 「東京電画」小野な魚山伯の主な 十六年の歴史 南書院解散す ることしなった

続き、日本的新南路の前遺に努力 制立以来十六年の開史を有する同

しての形態は留まれなくなったい 自由の立場に立つて器道に機態と で、八日午前八時聲明丹を建し、

筆 鉛 一 ピ ツ コ 筆鉛ーラカリボ

コカラ

ウマレタ

モモタラウ

庭に協議の上、防空法の成立する。近く翻留府各局に提示し、こ

が、この準備を整へるととなった

元 東 日 行洋田内**社会式**符

可证经常员案院大 可证经本日申复

澤泥

異他一般皮質病の更要 ゆはんさんだむし のたけの花里の害

中部の正十位 二十十位 一十位

型点が二人へこれ 以上のもの回流 以上のもの回流

関の計画ないのは、人を受す。 関の計画ないのは、人を受する 女 子 最近の際はの音響器 入れたし姿には、 ではなる。 ではなる。

献金美談

配回分一回七十八銭を同て一日一銭の献金貯金を

慶州に强盗 拳銃奪って逃ぐ

清元園

ヴリコ

を無非氏が観見、組付き大路間、 方へ怪に使人、魔笥の抽斗から現 並一館則を強称逃走せんとしたの **州部川北面部江里縣井果猷聯王** 天命復舊 人士牛動四度強慢北 お茶は一番 本

盤漢 **经城府南大門通一丁目十四番地** 城銀台 電路本局(2)二二六一省

延安、平縣、平路大利町、紫砂 水町、園州、大田、永岡、大邱、参山、鄧城、 京城海大門、同東大門、河西大門、同本町 である。これは現りを発

子供が原領の小抽斗から発統を収

出し気に渡さんとするのを怪匹が に「怨銃を持つて派い」と能じた 怪しが大力のため適はねので子供

願料植物·萬年青·專門栽培

刑患者を出したのみで、関制以上

手懸りなし

名、楊平宮間四名合献十六名の 加四名、屬州将同四名、平濟路

に手配、那人型在に翻起となつて

張順内の赤側病患者も歴生者し、好成職を示すにいたった、既に

强流事性未解決の折極八日朝線路

泉城西大川岩では、蓬萊町の段人

西大門署躍起

上の景元伝教死間世東事性報生で

八日夜は近暑繁節野村刑事課長、

大正コンクリート工業所大田コンクリート工業所を研修機様、総一般大和自然機構の機合、総一般大和自然機構を開発した。

特別拿页

の一年手段観光・竹・松山一花片(八宮)コリナン 電話下谷三三七一番

K-30 四 45 個 (*7.5%)

国用機能出来は名人 国用機能出来は名人 国用機能出来が名人 概要な正に進步3人 概要な正に進步3人 概要な正に進步3人 では上 数名急等が 新版度生物にあったと 和電源性が付めらいと 新版度生物にあったと 和電源性があるのとと 新版度生物にあったと 新版度生物にあると 新版度生物にあると

原業を選込上、三十歳以下の 事務員募集

ħ

明鮮・調楽別の政・自一社の地人男子な一十四日中間深空深以上、三十歳以下の日地人男子な一十四日で地の上来の十一四日中間では、近日十十四日中間では、近日十十四日中間では、近日十十四日中間で深空深い、一日中間で深空深い、一日中間で深空深い、一日中間で深空深い、一日中間で深空深い、一日中間で深空深い、一日中間で深空深い、一日中間で深います。

高性能のラ

W. 1

社會式株油器忠士富

中村、平井(畠)二氏統判で開して「富岡殊職の左面安打による、城郡郷に仁川先攻、石井(利)

間も影響しゲームはエキサイトし四球で出るや正政法で悉り、伯野

併し清津もその選よく攻め、荒木

新出了到哪里 北鮮代表清津緻道と中央推画全



マ 石井(球) | 「解釈図による | 電手の失棄等に釈 | (降解図三畦卅五分) | 解釈図による | 電手の失棄等に釈 | (降解図三畦卅五分) | に関する | であってきであらり

めた、五四仁川の転つた二點も清したがら敗れたととは、難選に悪

少消極的に見るたが、善戦に終始 清池情敗した、最後の追離は多

風鳥チーゼル

(宛本壹) 品の個五十 差

上げます

その上に興味ある懸賞問題で

一重賞品が當ります

(°60, ¥)

上の方に洩れなく

級 高 入器容な トー

ンゴドーランを

只个御買

タンゴドーラン及

固形タ

をもつ最も新らしい化粧料として若

い近代的女性層に絕大な人氣のある

白粉とクリームと化粧

水の綜合作用

妹 姉

いしら晴素 品賞大重二

T 等 五十名 網を具・洋家具セツト・三面鏡 の 間 音 昭和十一年九月三十日 昭和十一年十一月上旬

特別は ・ できた。 ・ できたた。 ・

食料宇野 達之助商 参照賞係大阪市東區南久賓寺町三丁目大阪市東區南久賓寺町三丁目送り先

壹等

等風鳥チーゼル楽用化性水

ħ

くなる七色

參等

名

新型旅行型・フランス人形 森教 銘値・シンスタス本網名古屋借

(以上各等一點自由御選擇) 特製 ハンドバツダ 特製 ハンドバツダ